

柞津地域づくりの会

No.8

柞津地域づくりの会
事務局：
東御市柞津917-4
柞津公民館内
TEL:62-0251
FAX:62-0251

長野県地域発

一元気づくり支援金活用事業

「柞津ガイドブック」完成

柞津地域づくりの会では今年度、長野県の元気づくり支援金を受けて、携帯型の「柞津ガイドブック」を作成しました。

またそれと並行して、

柞津の案内人の養成講座を数回、開設して案内人の養成もしました。

古くから柞津地域は福津氏、く松平氏が統治していた関係で、史跡、旧跡が数多く散在し、また自然豊かな湯の丸高原や里山もあります。

それらを見に訪れる人達も多く、また柞津小学

校の総合学習授業においても、郷土の歴史・文化を学ぼうということ、地域巡りをしていて、地域づくりの会が案内をしてきました。

それらのことから、携帯型のガイドブックがあつて、もう少し詳しく案内できるボランティアガイドがいればいいなど言うことになり、この事業に取り組みました。

ガイドブック掲載場所につきましても皆様から公募をおこない、百カ所を選定し、案内人に付き



ましても同じく公募し、二十人の方が養成講座を受けて頂きました。イラストと地図をを中心とした内容となっております。

り、大変楽しい仕上がりになりました。きつとも喜んで頂ける冊子になったと関係役員も感じております。

完成祝賀式が挙行されました。花岡市長、案内人育成講座の講師、石川先生、清水先生、小菅先生、地域づくり支援室井上補佐の臨席をいただいた中、完成したガイドブックの披露、案内人養成講座受講者へボランティア案内人の委嘱式等が行われました。



このガイドブックは後日、柞津地区各戸に無料配布される予定です。

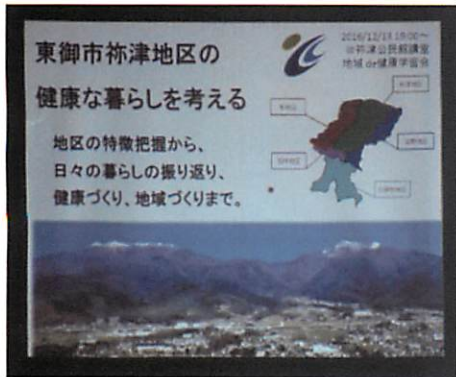
柵津地区の健康を学ぶ会開催
 生活福祉部会（中村武人）
 共催・柵津地区健康補導委員会
 協力・東御市健康増進課



今年の十二月十三日、柵津公民館において、「柵津地区の健康を学ぶ」学習会が開かれました。講師の身体医学研究所の岡田真平所長の話しを聞き、市健康増進課柵津地区担当の小山弥代子さんから柵津地区の健康統計データを説明してもらいました。

WHO協会では「健康とは肉体的にも精神的にも社会的にも、全てが満たされた状態であること。」と言っています。健康増進課で統計を取った柵津地区の特徴は次の通りです。

- ◎ 検診で、血圧、腹囲、体重で要注意の人が少ない。
- ◎ 生活改善に取り組んで



いる人が多く、健康づくりに熱心。

- ◎ 心臓が原因で死亡する人が国・県の値より多い。
- ◎ 女性の脳血管疾患の医療費が高い
- ◎ 検診で血糖要注意の人が多い。

以上の通りでした。講義が終わった後、グループワークで話し合いをして、意見をまとめた後、健康づくり宣言をして閉会しました。

柵津地区ポールウォーキング教室
 開催

十月十五日、柵津地区保健補導委員会と教育文化部会の共催で柵津地区ポールウォーキング教室が開催されました。

八月の湯の丸高原ポールウォーキングに続き二回目の教室で柵津公民館に十時、三十名程の皆さんが集まりました。

身体医学研究所長、岡田先生のポールの種類とポールの種類別の歩き方の説明を聞いた後、ウォームアップ運動をして、公民館を出発しました。今日の行程は二キロメートルほどで、御堂地区を目指します。長命寺の右手の墓地との間の小路の急坂を上り大日堂裏上の車道に出てまっすぐ御堂に向かいました。

現在、御堂ヴィンヤード（ワイン用ブドウ畑）開発の基点になると思われる広い丁字路に辿り着き小休止をしました。後ろを振り返ると、蓼科山から続く八ヶ岳連峰、美ヶ原、北アルプスの連山が遙かに望まれ、足元には東御市、望月、丸子の町並みが広がっています。市企画課の関さんから御堂開発計画の概要の説明を受けた後、リュードヴァンワインナリーへ向かう広

い車道を下りました。御堂からの百八十度以上に広がる素晴らしいパノラマを見てみると、近い将来、この場所の背後には整然と植えられた広大なぶどう畑が広がり、前には雄大で美しい大自然の山並みが望める、ワインナリーレストランで、ワイングラスを傾けながら、食事を楽しんでいる姿や、多くの観光客で賑わうワインナリーショップの様子が頭の中に浮かんできて、果てしない妄想に駆られたひと時でした。



実りの秋・サービスイリアで 農産物の直売会(十月)

産業経済部会・花岡 保

(1) 紹介

東部湯の丸インターは、平成8年十一月十四日から供用開始となりました。インター上り線での農産物の直売会は、数年前から祢津地区活性化第三部会により始められました。地域づくりの会になつてからも引き続いて産業経済部で毎年十月に行われています。NEXC O東日本(道路公団)の西側の敷地を借り、テントを張り、地元で採れた新鮮な農産物の販売をしています。

販売は複数の出荷者と産業経済部員、本部役員、営農センター職員、JA 祢津店員等 多くの皆さんの協力により開催されて



います。毎年 土産品とく、大量に売れているようです。販売品の主なものは、リンゴ、洋ナシ、シナノクルミ、キノコ(ヒラタケ、くりたけ)、ピーマン、パプリカ、その他の果物野菜などです。

(2) 経過

九月十三日に営農センター

の有賀課長とインター直売会の相談をし開催日を八日間より本年十日間に増やしました。

九月二十三日に説明会を開き当番表等の配布をし、有賀さんに説明してもらい関係者二十八名中十八名の出席を頂きました。

九月二十六日に有賀さんと九月二十八日に山辺店長さんと再度出役増のお願い打ち合わせを行いました。

九月三十日に市地域づくり支援室の井上係長、山越会長、花岡、営農センター有賀さんとインター紅やに開始の挨拶をしました。

十月三十日に地域づくりの山越、花岡、営農センター有賀さんとインター紅やに終了御礼の挨拶をしました。出荷者二名が健康上の問題で辞退されたが新たに二名引き受けられ、都合七名を確保できました。

(3) 感想及びお願い

十日間、比較的天候に恵まれ午前、午後計二十回の直売会を大勢の皆さんの協力のおかげで終了でき感謝申し上げます。

酷暑の影響で巨峰等のブドウの時期が外れ、また秋の長雨のためブルーベリー等が割れてしまい出荷が出来なかつた。

白菜やキャベツが例年出荷されたが本年は出荷者の都合で出されなかつた。私自身も長年にわたり出荷者や部員、役員として参加しお世話になつておりますが、野菜や果物等を出荷して頂ける方

当番	出番	部員	役員	特津協	センター	合計
10月1日(土) 午前	1	1	1		2	5
10月1日(土) 午後	1	1	1		2	5
10月2日(日) 午前	1	1		1	1	4
10月2日(日) 午後	1	2		2	1	6
10月9日(日) 午前	1	1		1	2	5
10月9日(日) 午後	1	2		1	2	6
10月10日(月) 午前	1	1			3	5
10月10日(月) 午後	1	1	1		3	6
10月15日(土) 午前	1	2			2	5
10月15日(土) 午後	1	1	1		2	5
10月16日(日) 午前	1	1	1	1	2	6
10月16日(日) 午後	1	2		1	2	6
10月22日(土) 午前	1	2		1	2	6
10月22日(土) 午後	1	2		1	2	6
10月23日(日) 午前	1	1		1	3	6
10月23日(日) 午後	1	1		1	3	6
10月29日(土) 午前	1	1		1	3	6
10月29日(土) 午後	1	2		1	3	6
10月30日(日) 午前	1	1	1	1	3	7
10月30日(日) 午後	1	2		1	3	7
合計		20	27	5	12	46



がございましたら申し出をお願い致します。

御堂地区荒廃農地 復旧事業起工式

二月十七日御堂現地で長野県、東御市、JA、推進委員会、地元区、黒沢組等の関係者が出席の下行われました。

将来、祢津地区は基より東御市発展の大きな期待と夢がこめられた起工式・祈願祭が行われました。

柀津方言カルタ大会 熱戦繰り広げられる！ 教育文化部会（別府英宣）

一月九日（祝日）恒例と
なつた「柀津方言カルタ
大会」が柀津公民館二階
で開催されました。今
回で六回を迎え、定着し
た行事になつてきていま
す。柀津小学校を中心
に保育園児も含め約六十
名の参加をいただきました。
また、保護者の中か
らも参加いただく方がお
り、盛況となりました。

柀津小学校へは、入学
時に「柀津地域づくりの
会」より方言カルタを新
入生全員にプレゼントし
ています。小学校でも大
いに活用していただき、
児童のなかにはすらすら
と言葉が出てくるまでにな
つてきている子もいると



ことです。
十一月から準備を始め、
小学校へ参加者の取りま
とめをお願いをし、十二
月にかけて準備会を二回
開きました。この中で、
競技の方法、賞品の選択、
運営に携わる方の確保な
どを検討してきました。
小学生は、一年生の部

二～三年生の部、高学年
の部（四・五・六年生）
の三部門に分けました。
それぞれで四～六人のグ
ループに分け予選を行
います。予選の成績から、
決勝のグループを組みま
す。決勝戦での成績で、
各部門毎に優勝者、二位
三位には賞状と賞品を授
与します。

予選は二回、決勝戦も二
回行い成績を決めます。
カルタの読み手は、柳沢
佑三さん、小林利佳さん
にお願ひし、それぞれ個
性を発揮しながら工夫し
た読み方をしていただき、
カルタ会を盛り上げてい
ただきました。子どもた
ちは真剣に取り組み、読
み始めるとすぐに反応し
勢いよく手を出します。
取つた子はうれしそう
に、取れなかつた子は悔
しそうに、それぞれ元気
な様子を見せてくれます。

賞状は、各部門の優勝
者、二位、三位に授与し
ます。名前は小学校の土
屋哲章校長先生にお願ひ
して書いていただいてお
ります。



賞品は、今回もご厚意に
より湯の丸観光開発様よ
り、優勝者に一日リフト
券、参加者全員にはJA
柀津店様から千支の貯金
箱をいただき、感謝いた
します。そのほか文房具
を中心に地域づくりの会
から成績に応じて全員に
賞品を渡しています。

また、保育園児には参加
賞を贈っています。
この大会がますます盛
況になつて行きますよう
願っています。

《本年度の結果》

高学年の部

- ◆優勝 小林まおさん
- ◆二位 宮沢泰史さん
- ◆三位 高見澤愛さん
- 二・三年生の部

- ◆優勝 柳橋芽依さん
- ◆二位 手塚舞さん
- ◆三位 高木春希さん
- 一年生の部

- ◆優勝 倉寫紗英さん
- ◆二位 佐野華梨さん
- ◆三位 両角弥恵さん
- 保育園の部

- ◆優勝 宮沢晟風さん
- ◆二位 柳沢岳杜さん

